

【プレスリリース】「TOMODACHI ビヨンドトゥモロー グローバル・リーダーシップ・アカデミー2014」開催

# 東北被災地の高校生ら72名 世界の防災へ提言

15年国連世界防災会議（仙台）に向け 首相夫人ら各界リーダーの前で

2014年3月5日

一般財団法人 教育支援グローバル基金  
公益財団法人 米日カウンシル

この度、一般財団法人教育支援グローバル基金（東京・渋谷）と公益財団法人 米日カウンシル・ジャパン（東京・港区）は、東北の若者を対象としたリーダーシップ教育事業「TOMODACHI ビヨンドトゥモロー グローバル・リーダーシップ・アカデミー2014」を東京で開催します。これまで TOMODACHI イニシアチブの下に開催された各プログラムで渡米した高校生・大学生のうち、選考によって選ばれた 72 名が東京に集結し、3 日間の対話・ディスカッション形式のプログラムを通して、世界の自然災害（ハイチ大地震、スマトラ島沖地震／インド洋津波、フィリピン台風）の事例と自らの震災での経験を検証しながら、世界の防災に対する提言を作成致します。2015 年に国連世界防災会議が仙台で開催されることを踏まえ、東日本大震災を経験した自分たちだからこそ世界に伝えたい教訓をとりまとめます。安倍昭恵首相夫人ら各界のリーダーたちが出席する閉会式で、参加高校生らは提言を発表し、外務省香川剛廣地球規模課題審議官に届けます。

「TOMODACHI ビヨンドトゥモロー グローバル・リーダーシップ・アカデミー2014」閉会式 世界の防災に向けた提言発表	
日時	2014年3月9日（日） 11：30～13：30（受付開始 11:00）
概要	11：00 受付開始 11：30 開始、各界のリーダーたちからのメッセージ 11：40 頃 学生代表スピーチ 12：20 頃 学生へのメッセージ（安倍昭恵首相夫人） 12：25 頃 発表（チームごとにまとめた提言を発表） 12：50 頃 合唱 13：00 頃 外務省 香川剛廣地球規模課題審議官へ提言提出  ※進行によりスケジュールは前後する可能性がございます。
場所	東京アメリカンクラブ（東京都・港区）

※ビジネスカジュアル（ジャケット着用、ネクタイ不要）でのご参加を極力お願い申し上げます。

## ◆参加者プロフィール◆

9日（日）の閉会式では、下記2名の生徒代表が、スピーチを行います。



### 【浜登美海（はまと・みう） 岩手県立釜石高等学校 1年】

津波により、母・妹・祖母そして自宅を失う。2013年、夏に TOMODACHI サマーソフトバンク・リーダーシップ・プログラム、10月にはビヨンドトゥモロー東北未来リーダーズサミット 2013に参加。夏のアメリカ滞在を通し、消極的だった自分が大きく変化したと感じている。現在は発展途上国の問題に関心を持ち、不平等な立場にいる子どもや女性をサポートする団体を立ち上げることが将来の夢。いつかは山田に戻り、地元の復興に関わっていききたいと考えている。



### 【佐藤迅（さとう・しゅん） 宮城県農業高等学校 14年3月卒業】

津波で母を亡くし、自宅も奪われた。その悲しさ、悔しさは今でも忘れられないが、ある時から「ないものを見るのではなく、今あるものに目を向けよう」と思いが変化し、一歩踏み出せるようになった。辛い経験をした自分だからこそ、全力で東北復興に取り組めると考えている。2013年ビヨンドトゥモロー夏季グローバル研修に参加し、米国を訪問。震災体験を英語でスピーチし、高い評価を得た。将来の夢は、公務員となり、地元で地域行政に携わること。

◆TOMODACHI ビヨンドトゥモロー グローバル・リーダーシップ・アカデミー2014 概要◆

- 日時： 2014年3月7日（金）～9日（日） （開催地：東京）
- 参加者： 東北出身で、これまでTOMODACHIイニシアチブの下に開催された各プログラムで渡米した高校生・大学生のうち、選考によって選ばれた、将来、グローバルに活躍するリーダーとなることを志す72名。
- 趣旨： 2泊3日のプログラムを通し、アメリカでの体験を基盤に、世界のために何ができるかを自問します。世界の自然災害（ハイチ大地震、スマトラ島沖地震／インド洋津波、フィリピン台風）を検証し、将来の災害に備え、若い世代にどのような取り組みが可能かを提言にまとめます。提言は、最終日に、各方面のリーダーたちの前で参加学生自らによって発表され、外務省香川剛廣地球規模課題審議官に手渡されます。

◆スケジュール◆

	内容	会場
2014年3月7日（金） 午後 夜	集合・オリエンテーション・ワークショップ 「グローバル・アジェンダとは」 体験共有「震災から3年—3.11に思いを馳せる」	メリルリンチ日本証券 東京 オフィス（東京都・中央区）
2014年3月8日（土）	専門家インタビュー（ハイチ大地震、スマトラ島沖地震／インド洋津波、フィリピン台風）・ディスカッション・プレゼンテーション準備	メリルリンチ日本証券 東京 オフィス（東京都・中央区）
2014年3月9日（日） 11時30分～13時30分	閉会式（政治、行政、ビジネス、NGOなど各界のリーダーの前で各チームが提言を発表）	東京アメリカンクラブ

※2013年のTOMODACHI ビヨンドトゥモロー グローバル・リーダーシップ・アカデミーの様子は下記よりご覧いただけます。  
<http://beyond-tomorrow.org/program/past-program/tmdc2013/>

◆支援企業◆

バンクオブアメリカ・メリルリンチ

バンクオブアメリカ・メリルリンチは、復興支援を牽引する若者たちの育成を、継続的に取り組まなければならない大切な活動と考え、様々なNPOと協働で展開しています。「TOMODACHI ビヨンドトゥモロー グローバル・リーダーシップ・アカデミー2014」の開催においては、2013年の第1回目開催から継続して資金的な支援を行うとともに、社員のボランティアが学生のメンターとしてプログラムにも参加しています。

◆ビヨンドトゥモローとは◆

「ビヨンドトゥモロー」は、東日本大震災で被災した若者がグローバルに活躍するリーダーへの成長を支援することを目的とした事業として、包括的なリーダーシップ支援事業を実施しています。2013年度には「ビヨンドトゥモロー欧州サマープログラム」「TOMODACHI ビヨンドトゥモロー米国サマープログラム2013」「東北未来リーダーズサミット2013」を開催。被災地からリーダー候補を輩出するための取り組みを行っています。また、大学進学者を対象として奨学金及びリーダーシップ教育を提供する「ビヨンドトゥモロー 大学スカラシップ・プログラム」や「ビヨンドトゥモロー 東北未来フェローズ・プログラム2013」、高校生を対象として海外のボーディングスクールへの留学機会を提供する「高校留学プログラム」を運営しています。  
 （ウェブサイト： <http://www.beyond-tomorrow.org>）

◆TOMODACHI イニシアチブとは◆

TOMODACHI イニシアチブとは、東日本大震災後の日本の復興支援から生まれ、教育・文化交流、起業支援、指導者育成といったプログラムを通して、日米の次世代のリーダーに投資する官民パートナーシップです。日米関係の強化に深く関わり、互いの文化や国を理解し、より協調的で繁栄した安全な世界への貢献と、そうした世界での成功に必要な、世界中で通用する技能と国際的な視点を備えた日米の若いリーダーである「TOMODACHI 世代」の育成を目指しています。  
 （ウェブサイト： [www.usjapantomodachi.org/ja/](http://www.usjapantomodachi.org/ja/)）

【ご取材お申込み方法】

閉会式／提言発表会にご参加いただける場合には、お手数ですが **3月7日（金）まで**に、返信用紙に必要事項を記入の上、FAX または電子メールにてご返信頂きますようお願い申し上げます。尚、7日（金）、8日（土）のディスカッションの模様のご取材をご希望の方は、下記問い合わせ先までご相談ください。

一般財団法人教育支援グローバル基金 | ビヨンドトゥモロー 担当：山岡・阪本  
 TEL：080-4392-9512 e-mail： [info@beyond-tomorrow.org](mailto:info@beyond-tomorrow.org)

TOMODACHI ビヨンドトゥモロー グローバル・リーダーシップ・アカデミー2014  
閉会式／提言発表会

ご参加お申し込み用紙

3月7日（金）までにご返信ください。

FAX : 03-6745-9100

Email : [info@beyond-tomorrow.org](mailto:info@beyond-tomorrow.org)

御芳名	
御社名	
御媒体名	
部署名	
TEL	
FAX	
Email	
ご参加人数	_____人
お持込機材 の有無	有り ・ 無し (ある場合には、スチールカメラ、ビデオカメラなど具体的にご記入ください)

【別添資料】

TOMODACHI ビヨンドトゥモロー グローバル・リーダーシップ・アカデミー2014

参加者リスト

氏名	学校名	学年
<b>岩手県</b>		
合野口大毅	盛岡市立高等学校	高3
太田古都	岩手県立不来方高等学校	高2
藁澤詩穂	岩手県立釜石高等学校	高3
小田島来賀	岩手高等学校	高1
櫻井那奈	岩手県立一関第一高等学校	高2
櫻岡碧	岩手県立大船渡高等学校	高2
佐々木真琴	岩手県立宮古高等学校	高2
高橋朱憂	岩手県立大船渡高等学校	高1
千葉美乃里	岩手県立大船渡高等学校	高2
浜登美海	岩手県立釜石高等学校	高1
前川未来	岩手県立釜石高等学校	高1
村井旬	岩手県立盛岡第三高等学校	高2
八重樫怜	岩手県立盛岡第一高等学校	高1
山崎成歩	岩手県立盛岡第四高等学校	高2
山屋歩香	岩手県立福岡高等学校	高2
遊佐紀子	岩手県立宮古高等学校	高3
<b>宮城県</b>		
阿部成子	宮城県佐沼高等学校	高2
市村岳哉	石巻専修大学理工学部生物科学科	大1
岩渕由佳	仙台白百合学園高等学校	高2
遠藤まりな	宮城県宮城第一高等学校	高3
大内花	宮城県宮城第一高等学校	高2
尾形咲季	宮城県仙台第二高等学校	高2
小田島礼佳	宮城県気仙沼高等学校	高3
小野禎典	宮城県仙台第一高等学校	高2
狩野百香	東北学院榴ヶ岡高等学校	高2
亀谷真美	宮城県気仙沼高等学校	高2
亀谷怜央	宮城県立名取高等学校	高1
苅宿晴太	宮城県角田高等学校	高2
菊池翔太	東北学院大学法学部法律学科	大2
木村汐里	宮城県仙台三桜高等学校	高3
熊谷杏奈	宮城大学事業構想学部事業計画学科	大2
熊谷優太郎	仙台青陵中等教育学校	中4
小齋祥平	宮城県農業高等学校	高2
小林梨乃	常盤木学園高等学校	高2
小松菜由	仙台白百合学園高等学校	高2
金あおい	宮城県仙台第二高等学校	高2
近藤佑太	宮城県名取北高等学校	高3
佐藤迅	宮城県農業高等学校	高3

氏名	学校名	学年
<b>宮城県</b>		
澤田万尋	宮城県仙台第二高等学校	高2
渋谷駿	宮城県石巻商業高等学校	高2
下山瑠夏	宮城県仙台二華高等学校	高1
鈴木董	仙台育英学園高等学校	高1
滝沢季里	宮城学院高等学校	高2
田畑祐梨	宮城県志津川高等学校	高3
永田あかね	宮城県塩釜高等学校	高1
橋本千空	宮城県農業高等学校	高2
半田大輝	東北学院大学文学部英文学科	大1
平塚奏流	宮城県仙台東高等学校	高3
堀江美波	東北学院大学教養学部言語文化学科	大1
山田はるひ	宮城県石巻高等学校	高2
若生瑞希	宮城県仙台東高等学校	高3
<b>福島県</b>		
上石美咲	日本大学東北高等学校	高2
有本温子	St. Timothy's School	Jr.
宇野飛来	福島県立磐城高等学校	高2
大塚夏生	湯本高等学校	高3
岡颯紀	福島県立磐城高等学校	高3
國分寿樹	福島県立安積高等学校	高2
鈴木奈都美	福島県立磐城高等学校	高2
高橋実希	福島県立福島高等学校	高2
蜷川遼	郡山高等学校	高2
三浦朝香	福島県立橋高等学校	高3
諸井愛	磐城桜が丘高等学校	高2
門馬千紗	福島県立相馬高等学校	高2
渡邊大亮	福島県立福島高等学校	高2
<b>茨城県</b>		
正田真悟	茨城県立土浦第一高等学校	高2
<b>埼玉県</b>		
堀内義広	埼玉県立狭山清陵高等学校	高3
<b>東京都</b>		
木村拓哉	東京大学教養学部	大1
小山璃子	桐朋女子高等学校	高2
高橋亜弓	上智大学外国語学部英語学科	大1
染川菜美	昭和女子大学人間社会学部心理学科	大1
<b>神奈川県</b>		
鎌田千里	鎌倉女子大学家政学部管理栄養学科	大1
鎌田葉月	神奈川県立横浜清陵総合高等学校	高2

避難中、及び他県、海外に進学した学生を含みます。